

# 幼年文学の はじまりと 現在

文字を読みはじめたばかりの幼い子どもたちのための幼年文学は、幼年読物や幼年童話、絵童話などと呼ばれながら、時代によってその性格を変えてきました。今回は日本の幼年文学の歴史を国際児童文学館の所蔵資料でたどります。いつの時代も、読むよろこびを子どもたちに与えてきた「おはなし」の数々をお楽しみください。



「コドモノノチ」4巻5号(1925.4)  
東京社(現ハースト婦人画報社)  
表紙:武井武雄/画 ©岡谷市/イルフ童画館



「ひらかな童話集」浜田廣介/著 中尾彰・大石智路・西原比呂志/挿画 金の星社 1954.6



「すみれちゃん」石井睦美/作 黒井健/絵 偕成社 2005.12

## 2024年11月15日(金)→12月28日(土)

**会場** 大阪府立中央図書館 企画展示コーナーA・B

近鉄けいはんな線(Osakaメトロ中央線乗り入れ)荒本駅下車(1号出口)北西へ400m

- 開館時間：午前9時～午後7時（土日祝・国際児童文学館は午後5時まで）
- 会期中の休館日：月曜日および12月12日(木)
- 入館無料
- ◀協力▶一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団(IICLO)



### ◆関連イベント◆

10/22(火)受付開始!

講演と対談「幼年文学のはじまりと現在」

【日 時】2024年12月8日(日)午後1時～4時

【場 所】大阪府立中央図書館 2階多目的室

【講 師】石井睦美さん(作家・翻訳家)・宮川健郎さん (IICLO 理事長)

【対象者】子どもの本に関心のある方ならどなたでも 60名(申込先着順) 【参加費】1000円

【主 催】一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団(IICLO) \*子どもゆめ基金助成活動

(お問合せ先) 電話：06-6744-0581 URL：<http://www.iiclo.or.jp/>